

正々堂々

令和7年10月15日
みよし市立北中学校
第3学年通信 第11号
文責：

今の頑張りがきつと将来に・・・

思い爆発臨時号！

私（学年主任）にとっても、みんなと行う最後の合唱コンだから・・・

合唱実行委員たちの「Make My Future Card」より

～活動にかける思い&願い～
合唱コンクールが、3年生にとっては最後の行事と分かってから、良い思い出を残せるように、行事にしたいです。

～活動にかける思い&願い～
北中では最後の合唱コンクールを最高のものにしたい。北中史上最高を目指したい。

～活動にかける思い&願い～
3年生は最後の合唱コンクールで、北中の先輩に引けず、合唱コンクールで、今年度は、北中の1・2年生に良い姿を見せていけるように頑張りたいです。



～活動にかける思い&願い～
最後の合唱コンクールだから、自分の全力をだして最高のコンクールにする!!

～活動にかける思い&願い～
最高学年として、最後の合唱コンクールを、最高のものにしたいです。また、北中の伝統を下学年に引き継いで、よく、中心となって活動していきたいです。

～活動にかける思い&願い～
3年生は北中の合唱コンクールで、陰からでも正々堂々支えたいようにしたい。

～活動にかける思い&願い～
3年生は今年が最後の年から、より気持ちを込めて活動したい。1番は全員が楽しんで合唱コンを迎える。

いよいよ前日。みなさんにとっては、もちろん最後の合唱コンクールですが、私（や担任の先生方）もみなさんと共に行う最後の合唱コンクール。もうみなさんの合唱を聴くことがなくなると、思いが溢れてきたので、ここにその思いを書きます。

学年合唱コンクールの最後に、「夏休み前もよい状態だったけれど、**合唱練習が始まって夢中になっている今こそ、学年として最もよい状態だね**」という話をしたのを覚えていますか。1年生の頃は、なかなか各学級で合唱練習が始まらず、学級で団結することの楽しさを感じにくかったこともあったのではないのでしょうか。2年生では、「中核学年」として「やらなきゃいけない」のは分かっているけれど、自分を優先してしまい、仲間の気持ちを汲み取るのが難しい時期であったように感じます。

そんなみなさんも3年生になり、「今年度はどうなるかな」と思って見ていました。すると、**私が想像していた以上に、皆さんには「最後の合唱コンクールにかける思い」が生まれていました。**「北中史上最高の合唱コンにしたい」「1・2年生に良い姿を見せていけるように」「北中の伝統を後輩に引き継ぐ」「全員が楽しかったと思える時間に」など、その思いの強さには、本当に驚かされました。**練習が始まった9月上旬から1か月半がたち、合唱が聴こえてこない休み時間は一度もありませんでした。**どんどん熱が帯びて合唱のレベルも上がり、他学年と歌い合いをした後には、後輩たちの口から次々に「3年生すごかったね」「私たちもあんな風になりたいな」という声が聴こえてきました。そのたびに、とても誇らしい気持ちになりました。

風通しの良い1組さんは、相変わらず恥ずかしがらず、聴いている人を圧倒するような合唱を歌っています。また、もち前の風通しの良さを生かして、「一つ一つの歌詞にさらに思いを込めよう」とみんなで合唱の深みに入っていき様子も見られるようになります。迫力だけでなく、聴いている人の心を温めるような、1組さんにしか歌えない『虹』が、いよいよ完成しそうですね。

練習量ナンバー1の2組さんは、何と練習量をさらに増やし、チャイムが鳴くこと物の数秒で後ろに並んで、歌い始める姿がありました。ただ練習をこなすだけではなく、「聴いている人の心に届けるには・・・」と考え、『親しらず子しらず』に含まれる怒りや悲しみも表現しようと努力していますね。練習量を確保しているからこそ、最後の最後まで伸びそうな気さえます。

合唱を楽しむ心がある3組さんは、ただ楽しむだけでなく、『みんなで本気で頑張ることが本物の楽しさだ』と言わんばかりに、学年合唱コン以降も練習量をさらに増やしてきました。いつ教室をのぞいてもよい表情で歌っている姿を見て、「3組らしいなあ」といつも思っていました。全力を楽しめるようになった3組さんは、一歩成長できたように感じます。

熱い思いをもつ人が多い4組さんは、練習をのぞいたときに、指揮者が事前に考えてきた「繰り返し練習したいフレーズ」にみんなで取り組んでいました。リーダーの思いをみんな受け止め、集中して練習する姿を見て、「やっぱり熱いな」と思いました。各パートの主張を激しくしすぎず、他パートを際立たせようとするのも4組さんらしく、美しいハーモニーが期待できそうです。

合唱を極めようとしている5組さんは、「もっと極めよう」と思ったのか、さらに楽譜を詳しく読み込むようになりました。言葉ひとつひとつの強弱、発声のコツなど、気になったことをそのままにしない、どんどん改善していく姿勢が本当に素晴らしかったです。どこまでも上を目指し続ける姿勢は、合唱だけでなく、生活のあらゆる場面でも、これから見本になっていくことでしょう。

この5学級を審査しなくてはならないと思うと、本当に心が痛みます…。全学級に最優秀賞をプレゼントしたいくらいですが、どれだけ願っても、賞がとれる学級は限られています。ですが、**賞に関係なく、今回これだけ頑張れた経験は、きっとみなさん自身の思い出として胸に刻まれ、生きる自信にもつながっていくはず**です。「これだけ頑張れた自分や学級の仲間を誇りに思っていきたい」と学年主任として思っています。本番は、みんなで歌う最後の合唱を、存分に楽しんでくださいね。

期待しています!!